


臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学病院では、研究倫理審査委員会の承認を得て、実施機関の長の許可のもとに下記の臨床研究を実施しています。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために患者さん本人の情報等を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。情報の使用等についてお断りになられても、患者さんに不利益となることはございません。

研究課題名	TBIに対する治療計画の最適化と計画時間の効率化について
研究機関名	金沢医科大学病院
研究機関の長	病院長：大黒 正志
研究責任者	金沢医科大学病院 医療技術部 袋 隼哉
研究参加拒否 申込受付期間	2026年9月1日 までにお知らせください。 上記の日付以降は、匿名化の処理を行い個人の判別が出来なくなるため研究対象からの除外は出来なくなりますので、研究参加の拒否をされる場合は期日までにお願いたします。
研究期間	研究実施許可日 ～ 2027 年 4 月 30 日
対象者	2020年1月～2026年3月までの間に、一度に全身のCTを撮影された方。
当該研究の意義・ 目的	本研究の目的は、long SSD法とVMAT-TBIにおける線量分布、ならびに計画時間および照射時間を比較し、VMAT-TBIの有用性を明らかにすることです。
方法および研究で 利用する試料・情 報の取得方法	本研究は、電子カルテから全身CT画像を収集し、得られたデータから骨髄移植の前処置として行われる全身放射線照射の治療計画を作成し、解析します。この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。 得られた研究データは、学内規程で定められた研究発表後10年間保管され、その後適切な方法にて破棄されます。 この研究ではゲノム情報の取扱いはありません。
利用又は提供する 外部への試料・情 報の提供	外部への提供はありません。
個人情報の開示に 係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
利益相反について	この研究の計画・実施・報告においては、金沢医科大学利益相反マネジメント規程に則って、適正に行われます。また、この臨床研究にご参加いただくことであなたの権利・利益を損ねることはございません。
資料の閲覧及び研 究対象者等の求め に応じて、研究対 象者が識別される 試料・情報の利用 又は他の研究機関 への提供を停止す る旨について	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。この研究で得られる結果を実際の治療に結びつけるには、今後さらに研究を進める必要があります。今すぐ、個人の病気の治療などに役立つものではありません。以上のことから、今回の研究では、ご本人に関する解析結果をお知らせする事は想定しておりません。
二次利用について	この研究で集められたデータや試料は将来他の研究などに使われる可能性があります

	<p>が、その場合でも研究について倫理審査委員会の審査を受け、学長等の許可を得た後、使用することをホームページにて告知させていただいたうえで使用させていただきます。金沢医科大学で実施されている研究については、下記のホームページより確認することが出来ます。</p> <p>実施中の臨床研究https://www.kanazawa-med.ac.jp/~tiken/patient/clinical.html</p> 
問合せ先	<p>その他、この研究に関するお問い合わせは、下記へご連絡ください。</p> <p>金沢医科大学病院 医療技術部 袋 隼哉</p> <p>住所：石川県河北郡内灘町大学1-1</p> <p>☎：（代表）076-286-2211（病院研究の場合は末尾3511）内線（27185）</p>

作成日：2026年4月20日